

ニュースリリース PGJPR21-003
メディア関係者 各位

2021年1月21日
ピアaggioグループジャパン株式会社



aprilia

アプリリア トゥオーノ V4 ファクトリー

APRILIA.COM で大幅に刷新されたハイパーネイキッドを公開
新しいスタイリング、ウイングレット、一層進化した電子制御デバイス、MOTO GP スタイルの新型スイングアーム

このカテゴリーで常にトップクラスを走ってきた独自の 175 馬力 V4 エンジン を搭載。
エルゴノミクスが改善され、快適性が向上。ツーリングにもサーキットでの走行も対応可能な超高速ストリートバイクとしての地位を確立しています。



アプリリア トゥオーノ V4 はストリートやサーキットでも、機能と快適性という点からハイパーネイキッドカテゴリーのベンチマークとなっています。

トゥオーノ V4 はアプリリアが長年トップレベルのレースに参戦することで得た経験、そしてスーパースポーツバイクを起源とし、ストリートやサーキットでも非常に楽しいライディングを提供するハイパーネイキッドカテゴリーのパイオニアとして、高いレベルのパフォーマンスと洗練性を実現しました。



APRILIA.COM で世界に公開された新しいトゥオーノ V4 ファクトリーは、ライダーのアドレナリンを高めるマシンであり、サーキットでの強く純粋なスポーツマインドと、ストリートでの楽しさを両立させます。Öhlins 製 Smart EC 2.0 セミアクティブサスペンションシステムを標準装備し、本物志向のユーザーにも満足いただける 1 台です。

トゥオーノ V4 のスタイリングは、全く新しく登場したアプリリア RS660 のエアロダイナミクスを踏襲した革新的なダブルフェアリングコンセプトを採用しています。

トゥオーノ V4 の伝統に習い、RSV4 からフェアリングの表面積を減らしたデザインが特徴的であり、トップフェアリングには「コーナリングライト」機能を有する DRL を搭載した新型のトリプル LED ヘッドライトを装備しています。RSV4 の影響を強く受けたトゥオーノ V4 は、新しく洗練されたエルゴノミクスの恩恵も受けており、新しい燃料タンクとテールフェアリングの形状によってよりスペースが広くなり、ライダーの快適性が向上しています。

電子制御デバイスもより機能的かつ直感的な操作が可能となっており、新型のカラー TFT メーターはより大きくなっています。新型 Marelli 製 11MP ECU の高い演算速度と、6 軸慣性プラットフォームにより、ライド・バイ・ワイヤ電子制御スロットルをはじめとする電子制御が向上し、APRC 機能が洗練されています。

また、そのパフォーマンスと技術の先進性という観点から、常にトップクラスを走ってきたアプリリア独自の電子制御デバイスは、調整可能な新しいエンジブレーキコントロールの導入によってさらに強化されました。6 つあるライディングモードには、サーキット向けに 3 つ (2 つはカスタマイズ可能) と、ロード向けに 3 つ (1 つはカスタマイズ可能) から選択が可能で、ライダーの好みのライディングモードを選択するだけで、最適なトラクションコントロール、ウィリーコントロール、エンジブレーキ、コーナリング ABS そしてその他のパラメータが総合的に制御されます。

機能性とフィーリングという点から既に高い評価のシャーシは、低く配置された補強用ブレースを採用し、より軽量化を実現したアルミニウム製の新型スイングアームによって大幅に進化しました。この新型のスイングアームは WSBK の舞台で活躍し、MotoGP マシン用に開発されたバイクで既に見られる形状を採用しています。このスイングアームは重量を削減し、加速時におけるリアエンドの安定性を向上させる設計となっています。

トゥオーノ V4 は独自のコンセプトを持った 65° V4 エンジンを搭載する唯一のスポーツネイキッドです。イタリア ヴェネト州で開発された 1,077 cc V4 エンジンの高いパフォーマンスに変わりはなく、最高出力 175 馬力と

121 Nmの最大トルクを発生します。このカテゴリーでは類を見ないほど高いレベルでセッティングされたシャーシと電子制御パッケージによって生み出されるバランスのおかげで、パワーだけを見れば数値を上回っているライバルが数多く存在するハイパーネイキッドカテゴリーでも群を抜いています。ユーロ5規制をクリアし、新型のエキゾーストシステムの搭載により、ユーザーと批評家の両方から愛されるサウンドと個性は健在です。

※当リリースの内容はイタリア本国仕様です。日本仕様は異なる場合があります。

※日本仕様の導入内容につきましては改めてご案内いたします。

◇お客様お問い合わせ先：ピアッジオコール 03-3453-3903

◇報道関係者お問い合わせ先：

ピアッジオグループジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル 1 階

PR マーケティング：河野 僚太（こうの りょうた）

E-Mail press@piaggio.co.jp

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868